

平成 28 年（2016 年）熊本地震調査報告

目 次

英文アブストラクト	1
平成 28 年（2016 年）熊本地震の概要	3
第 1 章 地震	5
1.1 主な地震の概要	5
1.2 主な地震の地震動	6
1.2.1 地震動の概要	6
1.2.2 長周期地震動の概要	10
1.3 主な地震の震源過程	21
1.3.1 近地強震波形を用いた震源過程解析	21
1.3.2 バックプロジェクション解析	30
1.4 地殻変動	35
1.5 地震活動等	46
1.5.1 平成 28 年（2016 年）熊本地震の地震活動	46
1.5.2 一元化震源における自動処置の活用	67
1.5.3 過去の地震活動	77
第 2 章 現地調査とアンケート調査結果	83
2.1 現地調査	83
2.2 地震の揺れに関するアンケート調査結果	93
2.3 緊急地震速報に関するアンケート調査結果	155
2.4 長周期地震動に関する実態調査結果	172
第 3 章 各種資料	183
3.1 地震資料（主な地震の震源要素）	183
3.2 地震資料（主な地震の検測値）	185

3.3	地震資料（発震機構解）	204
3.4	主な地震の震度・加速度	210
3.5	地震資料（STS-2 広帯域地震計）	241
第4章	熊本地震に際して気象庁のとした措置	249
4.1	概要	249
4.2	地震に関する情報発表状況	249
4.3	緊急地震速報の発表状況	254
4.4	地震調査委員会による評価	259
4.5	今後の地震活動の見通し	261
4.6	地震に伴う大雨警報基準等の暫定的な運用	262
4.7	気象官署のとした措置	267
4.8	災害時気象支援資料の提供	303
4.9	観測システム等の被害状況及び復旧対応	304
4.10	被害状況及び復旧対応（政府）	305
	利用にあたって	309
	付録	311